

オールなら!

~連携ニュースレター~ vol.2

発行:令和2年5月26日

奈良市在宅医療・介護連携支援センター

Tel: 0742-33-5244

奈良市の医療・介護関係者の皆様、こんにちは!奈良市在宅医療・介護連携支援センターです。新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が解除となりましたが、利用者や家族の対応について専門職の皆様は未だ苦慮されているのではないでしょうか。患者・家族や介護事業者にコロナ感染者が出たり濃厚接触者や疑似感染者が発生する事が予想されます。最終的にはPCR 検査がその後の対応を判断する一つの手段になるかと思います。

医師から保健所への PCR 検査依頼

医師から保健所へ依頼する場合には右記の診療情報提供書で連絡し、 PCR 検査を受けていただける流れができました。

専門職から、PCR 検査が必要だと思った方について帰国者・接触者相談センター/保健所に相談しても、通常の医療機関受診を勧められることもあるようです。そういう時は、かかりつけ医に電話で相談してください。主治医が PCR 検査が必要だと判断した場合は、奈良県作成の診療情報提供書にて保健所へ連絡し、保健所から PCR 検査外来へ振り分けます。

奈良市保健予防課からのお知らせ

新型コロナウイルス疑似症患者の移送手段について。他者との接触を 避けるため、公共交通機関の利用は控えていただいており、本人・家 族が自家用車等で移送するのが前提です。しかし、移送手段がなく、

L						
		支市 ・ 郡山	・ 中和 ・ 吉	野 ・ 内吉野	保健所)	
国者接触者外差	細担当医殿					
	新型コロナウイルス	感染の疑いの所	見あり、下記お願いした	く存じます。		
依赖项目	□①PCR検査	(口自家用車受除可	□自家用車受診不可)	□②専門外来受	診 口③入	院
依頼医師情報						
療機関名称						
EFF						
2.括番号			FAX番号			
E師氏名						
.患者情報						
いりがな			生年月日 (明治、大	T NOR IN GRO	年 月	В
5名			性別 口男 口			
主所	坂現在の居所が住所と	異なる場合は両方に	部	現在の居所		
	被確定に連絡がつく常	新書祭 木大以外	2場会は名前・絵柄を記載	1		
電話番号 (携帯)	Marking and Andrews	mw 5. 400000	7-90 EL LA 1000 - 00(10) 4-10,460			
习居家族	□あり(□高齢を	首 □基礎疾患	息者 口妊婦 口医	療従事者等)	□なし	
3 , 医師による研	認事項					
E 振の有無	□あり □なし		ありの場合、妊娠月数		(医療機関	
透析治療の有無	□あり □なし		ありの場合、次回透析予定日	月日	(医療機関	
基礎疾患の有無			(高コレステロール血症)		知症 口心不全	
	口呼吸器疾患(COP)	5等) 口免疫损	例剤の使用 口抗がん剤(の使用 口その他()
4. 受診経過 動診日	令和 年	я в				
KND D	1970 年	н п				
(自由記載欄)				現在の処方		
5.症状あるもの	こチェック					
□咳・鼻水	()月()日から出現	_		
□発熱(~	"C) ()月()日から出現			
□全身倦怠感	() A ()日から出現			
□呼吸苦	() A ()日から出現			
□味覚・嗅覚異常	ξ () A ()日から出現			
□その他の症状						
5.自院での検査	唐果、画像診断、					
	□なし □あ	5り (検査値:				
食査結果 阿部XP/CT所見	口なし 口あ	59 (所見:				

医療機関への受診が困難な場合につきましては、奈良市保健所保健予防課にご相談下さい (0742-93-8397)。 (奈良市が保有している搬送車もしくは緊急性がある場合には救急車での搬送の調整をします。)

また、コロナに関連して患者・利用者様への対応に悩まれる場合もご相談下さい。

- ○新型コロナウイルスに関する受診相談の窓口:0742-27-1132(帰国者・接触者相談センター)
- ○新型コロナウイルスに関する一般健康相談の窓口:0742-95-5888 (奈良市保健所)

患者・利用者様に発熱等の症状がある 場合は、まず主治医にご相談ください。

医療機関にかかる前に、事前にご連絡ください。



<u>熱中症にご注意</u>: 真夏に起こしやすいイメージの熱中症ですが、体が暑さに順応できない5-6月も注意が必要です。特に今年はコロナ疑いも否定できないので避けたいところです。普段から利用者・家族様へ経口補水液や冷房等、熱中症対策をして頂きましょう。また、専門職の皆様もマスク・ガウン熱中症にならないよう、体調にお気をつけ下さい。

奈良市介護福祉課からのご連絡。窓口対応・郵送での提出について

緊急事態宣言下での市役所窓口閉鎖にあたっては、大変ご不便をおかけいたしましたが、感染拡大リスクの軽減にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。緊急事態宣言解除を受け、介護福祉課の窓口業務は5月18日(月)より再開しております。しかしながら、「3密」を避けること等新しい生活様式の普及のためには、直ちに窓口閉鎖前と全く同様の取扱いとすることは望ましくないと考えております。そのため、今後も郵送手続きが可能な申請等については、郵送での提出を優先していただくよう、引き続きご協力をお願いいたします。また、至急のご相談等がある場合はこの限りではありませんが、電話相談もご活用ください(34-5422)。今後も情勢の変化により、窓口業務の急な変更でご負担をおかけすることもあるかと思います。厚生労働省等の動向を確認しながら随時対応してまいりますので、最新の情報は奈良市ホームページでもご確認くださいますよう、併せてお願い申し上げます。

奈良県歯科医師会 在宅歯科医療連携室からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症が拡大し、その防止策として手洗いうがいなどの呼びかけは多くされていますが、口腔ケアや口腔リハビリの有効性は意外に知られていません。インフルエンザウイルス感染予防については既にその効果が知られていますが、同じウイルス感染症であるということからすると、新型コロナウイルス感染症にも効果があることはうなずけると思います。しかし、両者の違いとして新型コロナウイルスに関しては、感染すると高齢者、糖尿病などの持病がある人ほど重症化しやすく、若年者でも命を落とす確率が高いことから、感染防止対策の一つとして口腔ケアを徹底して頂きたいと思います。口腔ケアの必要性を理解されている方は多くなりましたが、現状の情勢では定期健診やクリーニングで歯科受診を控える患者さんが多くなりました。セルフケアはもちろんですが外出自粛の中、人と話せないなど、お口を動かす機会が減っています。そうなると、フレイルの進行がとても心配ですので、その前段階のオーラルフレイル予防がとても大切です。そしてオーラルフレイル予防には、お口の体操などが効果的です。

オーラルフレイル予防のためのオーラルフレイル予防体操

『パタカラあいうべ体操』①椅子に腰掛けた状態で肩の力を抜き、大きく深呼吸する ②下の絵のように大きな声ではっきり「パ」・「タ」・「カ」・「ラ」・「あ」・「い」・「う」・「ベー」の8文字を発音し、それを20回繰り返す。最後にもう一度大きく深呼吸をする (※奈良県歯科衛生士会 HPに、「奈良あいうえお」「健口体操」などが紹介されていますので、上記の『パタカラあいうべ体操』と併せてご活用下さい。)



コロナフレイル…運動不足解消に元気ならエクササイズ」

外出自粛による運動不足で、ADLの低下も見られるとお伺いします。「元気ならエクササイズ」の啓発パンフレット(エクササイズを数個抜粋)を当センターの HP に掲載していますのでご活用ください。

奈良県新型コロナウイルス物資調達・配付班からのお知らせ

奈良県では、新型コロナウイルス・感染症の感染拡大、患者の増加に備え、医療物資の確保に努めていますが、物資が不足しています。県内の医療機関や社会福祉施設等に医療物資をご提供いただける事業者・県民の皆さまを募集しております。詳しくは、ホームページをご覧ください。

http://www.pref.nara.jp/55369.htm

顔の見せられない連携の時にこそ使ってほしい

連絡票 当センターと奈良市福祉政策課で、「主治医・介護支援専門員連絡票」を作成しています。面会制限等、医師と介護支援専門員の連携が難しい状況にありますが、患者・利用者様のため必要な情報共有・伝達のためご活用頂ければ幸いです。尚、連絡票表面の主治医記入

欄での返信であれば、患者様に コストは発生致しません。連携 のため主治医の皆様へもご理解 ご協力をお願い致します。

(※奈良市福祉政策課/当センターの ホームページに掲載しています。)



奈良市医師会新型コロナ対策本部: 奈良市医師会は5月21日からドライブスルー型のPCR検査外来を始めました。市町村と地区医師会が協力した同様の事業が全国的に行われていますが、奈良県では橿原地区と奈良市、病院三カ所をあわせた5カ所でドライブスルー検査が受けられるようになりました。予約窓口は保健所ですが、奈良市民以外の方は住民票のある居住地の保健所に相談してください。感染者が発生するとすべての濃厚接触者にPCR検査が必要です。医師が窓から腕を差し入れて綿棒で鼻から検体を採取します。インフルエンザの検査と同じです。

もちろんレントゲンやCTなどが必要ない人に限りますが、窓際で動かない で聞き分けのある方なら、助手席や後部座席でも検査が可能です。隣で少し 頭を支えてもらえれば、検査しやすいです。介護が必要な方でも検査が受け られるように、工夫・協力していきましょう。どうぞよろしくお願いします。

多職種で情報共有ができる SNS 奈良あんしんネット

お問い合わせは奈良市在宅医療・

介護連携支援センターまで

連携ニュースレターは、当センターHP お知らせコーナーに掲載しています。http://nara.med.or.jp/nara-city/